

令和8年度全国学力・学習状況調査 学校質問調査(中学校)

お願い

- 1 この調査は、学校の教育活動全般についての取組や学校の人的・物的整備の状況について尋ねるものです。
- 2 この質問には、校長の責任で回答してください。
- 3 それぞれの質問について、当てはまる番号や学校の状況に最も近い番号を選択又は数値を入力してください。
- 4 全ての質問について、できるだけ正確に答えてください。なお、必要に応じ、関係する教職員に状況等を確認してください。

目次

1. 学校規模等
2. 生徒指導等
3. 学校運営に関する状況／教職員の資質向上に関する状況
4. 主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善に関する取組状況
5. 総合的な学習の時間、学級活動、特別の教科 道徳の指導方法
6. 学習評価
7. 国語科の指導方法
8. 数学科の指導方法
9. 理科の指導方法
10. 英語科の指導方法
11. ICTを活用した学習状況
12. 特別な配慮が必要な生徒への指導
13. 小学校教育と中学校教育の連携
14. 家庭や地域との連携等
15. 家庭学習
16. 全国学力・学習状況調査の結果の活用

1. 学校規模等

あなたの学校の生徒数について、当てはまる番号を1つ選んでください。

(義務教育学校においては、後期課程に関する数のみを回答してください。中等教育学校においては、前期課程に関する数のみを回答してください。)

(1) 本年4月1日現在の学校の全学年の生徒数は、何人ですか。

- 1 49人以下
- 2 50人以上、99人以下
- 3 100人以上、249人以下
- 4 250人以上、499人以下
- 5 500人以上、799人以下
- 6 800人以上

(2) 本年4月1日現在の第3学年の生徒数(特別支援学級の生徒数は除く)は、何人ですか。

- 1 10人以下
- 2 11人以上、20人以下
- 3 21人以上、30人以下
- 4 31人以上、40人以下
- 5 41人以上、80人以下
- 6 81人以上、120人以下
- 7 121人以上、160人以下
- 8 161人以上、200人以下
- 9 201人以上

あなたの学校の学級数について、半角数字で入力してください。

(実際に編成している学級数でお答えください。該当がない場合には「0」を入力し、複式学級の場合は「99」と入力してください。義務教育学校においては、後期課程に関する数のみを入力してください。中等教育学校においては、前期課程に関する数のみを入力してください。)

(3) 本年4月1日現在の学校の全学年の学級数(特別支援学級は除く)は、何学級ですか。

学級

(4) 本年4月1日現在の第3学年の学級数(特別支援学級は除く)は、何学級ですか。

学級

あなたの学校の教員数について、半角数字で入力してください。

(5) 本年4月1日現在の学校の全教員※数は、何人ですか。

※ 副校長、教頭、主幹教諭、指導教諭、教諭、助教諭、養護教諭、養護助教諭、栄養教諭、講師(常勤)。

(休職者、産休者及び休業者を除き、産休、育休等の代替職員を含む)

(義務教育学校においては、後期課程に關係する数のみを入力してください。中等教育学校においては、前期課程に關係する数のみを入力してください。)

人

調査対象である第3学年の生徒について、当てはまる番号を1つ選んでください。

(6) 就学援助を受けている生徒の割合は、どれくらいですか。

- 1 在籍していない
- 2 5%未満
- 3 5%以上、10%未満
- 4 10%以上、15%未満
- 5 15%以上、20%未満
- 6 20%以上、25%未満
- 7 25%以上、30%未満
- 8 30%以上、50%未満
- 9 50%以上

2. 生徒指導等

調査対象である第3学年の生徒は、次のことにどの程度当てはまりますか。最も近い番号を1つ選んでください。

(7) 熱意をもって勉強している

- 1 そう思う
- 2 どちらかといえば、そう思う
- 3 どちらかといえば、そう思わない
- 4 そう思わない

(8) 授業中の私語が少なく、落ち着いている

- 1 そう思う
- 2 どちらかといえば、そう思う
- 3 どちらかといえば、そう思わない
- 4 そう思わない

(9) 礼儀正しい

- 1 そう思う
- 2 どちらかといえば、そう思う
- 3 どちらかといえば、そう思わない
- 4 そう思わない

調査対象である第3学年の生徒に対する指導に関して、前年度までに、次のことをどの程度行いましたか。当てはまる番号を1つ選んでください。

(10) 将来就きたい仕事や夢について考えさせる指導

- 1 よく行った
- 2 どちらかといえば、行った
- 3 あまり行わなかった
- 4 全く行わなかった

(11) 学校生活の中で、生徒一人一人のよい点や可能性を見付け評価する(褒めるなど)取組

- 1 よく行った
- 2 どちらかといえば、行った
- 3 あまり行わなかった
- 4 全く行わなかった

次のことについて、あなたの学校に当てはまる番号を1つ選んでください。

(12)近視の予防の一環として、学校の休み時間(昼休みを含む)や放課後などの時間(部活動の朝練・放課後練習を含む)に屋外に出ることや、読書や電子機器の使用などの近い所を見る作業に当たったの配慮事項(対象から30cm以上目を離す、30分に1回は目を休めるなど)について指導していますか。

- 1 指導している
- 2 屋外に出ることは指導しているが、近い所を見る作業に当たったの配慮事項は指導していない
- 3 屋外に出ることは指導していないが、近い所を見る作業に当たったの配慮事項は指導している
- 4 指導していない

(13)スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーによる教育相談に関して、生徒が相談したい時に相談できる体制となっていますか。

- 1 そう思う
- 2 どちらかといえば、そう思う
- 3 どちらかといえば、そう思わない
- 4 そう思わない

3. 学校運営に関する状況／教職員の資質向上に関する状況

あなたは校長として、よりよい学校運営を行うために、前年度に、次のような対応をどの程度行いましたか。当てはまる番号を1つ選んでください。

(14) 教員が授業で問題を抱えている場合、率先してそのことについて話し合うことを行う

- 1 週1回程度、または、それ以上行った
- 2 月数回程度行った
- 3 学期に数回程度行った
- 4 年数回程度行った
- 5 行わなかった
- 6 特に問題を抱えていなかった

(15) 教員が学級の問題を抱えている場合、ともに問題解決に当たることを行う

- 1 週1回程度、または、それ以上行った
- 2 月数回程度行った
- 3 学期に数回程度行った
- 4 年数回程度行った
- 5 行わなかった
- 6 特に問題を抱えていなかった

次のことについて、あなたの学校に当てはまる番号を1つ選んでください。

(16) ICTを活用した校務の効率化(事務の軽減)の優良事例[※]を十分に取り入れていますか。

※ 優良事例としては、例えば「全国の学校における働き方改革事例集(令和5年3月改訂版)」、「StuDX Style(スターディーエックス スタイル)ウェブサイト(文部科学省HP)」や「GIGAスクール構想の下での校務DXチェックリスト」で取り上げられているICTを活用した取組例などを参照してください。

- 1 十分に取り入れている
- 2 一部取り入れている
- 3 全く取り入っていない

あなたの学校の教職員の取組に関して、次のことをどの程度していますか。当てはまる番号を1つ選んでください。

(17) 生徒の姿や地域の現状等に関する調査や各種データなどに基づき、教育課程を編成し、実施し、評価して改善を図る一連のPDCAサイクルを確立している

- 1 よくしている
- 2 どちらかといえば、している
- 3 あまりしていない
- 4 全くしていない

(18) 指導計画の作成に当たっては、教育内容と、教育活動に必要な人的・物的資源等を、地域等の外部の資源を含めて活用しながら効果的に組み合わせている

- 1 よくしている
- 2 どちらかといえば、している
- 3 あまりしていない
- 4 全くしていない

あなたの学校は、次のことにどの程度当てはまるとお考えですか。最も近い番号を1つ選んでください。

(19) 学校運営上の課題への対応に当たっては、各教職員(支援スタッフを含む)の専門性を活かせるよう適切な役割分担や連携協働をしている

- 1 そう思う
- 2 どちらかといえば、そう思う
- 3 どちらかといえば、そう思わない
- 4 そう思わない

(20) 今までの取組をそのまま踏襲するのではなく、新しい取組を導入したり、提案をしたりしてくる教職員が多い

- 1 そう思う
- 2 どちらかといえば、そう思う
- 3 どちらかといえば、そう思わない
- 4 そう思わない

(21) 教職員が困っているとき、管理職と教職員との間で随時相談できるなど組織的に対応する体制を構築している

- 1 そう思う
- 2 どちらかといえば、そう思う
- 3 どちらかといえば、そう思わない
- 4 そう思わない

(22)特定の教員が学級担任を務めるのではなく、複数の教員が共同で学級担任を務める体制(いわゆる、チーム担任制、グループ担任制)を実施していますか。

- 1 全学年で実施している
- 2 一部の学年で実施している
- 3 実施に向けて検討している
- 4 実施していない

(23)ストレスチェックの結果の活用や研修など、教職員自身の心身の健康状態につき振り返り対処する機会が提供されている

- 1 そう思う
- 2 どちらかといえば、そう思う
- 3 どちらかといえば、そう思わない
- 4 そう思わない

(24)生徒にとって、学校施設全体として、生徒が学びや生活がしやすく、居心地のよい建物だと思う

- 1 そう思う
- 2 どちらかといえば、そう思う
- 3 どちらかといえば、そう思わない
- 4 そう思わない

(25)教職員にとって、学校施設全体として、教職員が働きやすく、居心地のよい建物だと思う

- 1 そう思う
- 2 どちらかといえば、そう思う
- 3 どちらかといえば、そう思わない
- 4 そう思わない

4. 主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善に関する取組状況

調査対象である第3学年の生徒は、次のことにどの程度当てはまると思いますか。最も近い番号を1つ選んでください。

(26) 生徒は、授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組むことができている

- 1 そう思う
- 2 どちらかといえば、そう思う
- 3 どちらかといえば、そう思わない
- 4 そう思わない

(27) 生徒は、授業において、自らの考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して、発言や発表を行うことができている

- 1 そう思う
- 2 どちらかといえば、そう思う
- 3 どちらかといえば、そう思わない
- 4 そう思わない

(28) 生徒は、学級やグループでの話し合いなどの活動で、自分の考えを相手にしっかりと伝えることができている

- 1 そう思う
- 2 どちらかといえば、そう思う
- 3 どちらかといえば、そう思わない
- 4 そう思わない

(29) 授業や学校生活では、生徒が、友達や周りの人の考えを大切にして、お互いに協力しながら課題の解決に取り組んでいる

- 1 そう思う
- 2 どちらかといえば、そう思う
- 3 どちらかといえば、そう思わない
- 4 そう思わない

(30) 授業では、生徒が自分で学ぶ内容を決め、計画を立てて学ぶ活動を行っている

- 1 そう思う
- 2 どちらかといえば、そう思う
- 3 どちらかといえば、そう思わない
- 4 そう思わない

調査対象である第3学年の生徒に対する指導に関して、前年度までに、次のことをどの程度行いましたか。当てはまる番号を1つ選んでください。

(31) 学習指導において、生徒一人一人に応じて、学習課題や活動を工夫する

- 1 よく行った
- 2 どちらかといえば、行った
- 3 あまり行わなかった
- 4 全く行わなかった

(32) 学習指導において、生徒が、それぞれのよさを生かしながら、他者と情報交換して話し合ったり、異なる視点から考えたり、協力し合ったりできるように学習課題や活動を工夫する

- 1 よく行った
- 2 どちらかといえば、行った
- 3 あまり行わなかった
- 4 全く行わなかった

(33) 授業において、生徒自ら学級やグループで課題を設定し、その解決に向けて話し合い、まとめ、表現するなどの学習活動を取り入れる

- 1 よく行った
- 2 どちらかといえば、行った
- 3 あまり行わなかった
- 4 全く行わなかった

(34) 習得・活用及び探究の学習過程を見通した指導方法の改善及び工夫をする

- 1 よく行った
- 2 どちらかといえば、行った
- 3 あまり行わなかった
- 4 全く行わなかった

(35) 関連する既習事項を振り返り、知識を総合的に関連付ける学習活動を行う

- 1 よく行った
- 2 どちらかといえば、行った
- 3 あまり行わなかった
- 4 全く行わなかった

(36) 各教科等で身に付けたことを、様々な課題の解決に生かすことができるような機会を設ける

- 1 よく行った
- 2 どちらかといえば、行った
- 3 あまり行わなかった
- 4 全く行わなかった

(37)教科等の指導に当たって、地域や社会で起こっている問題や出来事を学習の題材として取り扱う

- 1 よく行った
- 2 どちらかといえば、行った
- 3 あまり行わなかった
- 4 全く行わなかった

調査対象である第3学年の生徒に対する指導に関して、前年度に、次のことをどの程度行いましたか。当てはまる番号を1つ選んでください。

(38)本やインターネット、図書館資料などを活用した授業を計画的に行う

- 1 週1回程度、または、それ以上行った
- 2 月数回程度行った
- 3 学期に数回程度行った
- 4 年数回程度行った
- 5 行わなかった

5. 総合的な学習の時間、学級活動、特別の教科 道徳の指導方法

調査対象である第3学年の生徒に対する指導に関して、次のことをどの程度していますか。当てはまる番号を1つ選んでください。

(39)総合的な学習の時間において、課題の設定からまとめ・表現に至る探究の過程を意識した指導をしている

- 1 よくしている
- 2 どちらかといえば、している
- 3 あまりしていない
- 4 全くしていない

(40)総合的な学習の時間において、生徒一人一人がICT機器を活用することにより、探究の過程の質が向上することを意識した指導をしている

- 1 よくしている
- 2 どちらかといえば、している
- 3 あまりしていない
- 4 全くしていない

(41)学級生活をよりよくするために、学級活動で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法等を合意形成できるような指導を行っている

- 1 よくしている
- 2 どちらかといえば、している
- 3 あまりしていない
- 4 全くしていない

(42)学級活動の授業を通して、今、努力すべきことを学級での話し合いを生かして、一人一人の生徒が意思決定できるような指導を行っている

- 1 よくしている
- 2 どちらかといえば、している
- 3 あまりしていない
- 4 全くしていない

(43)特別の教科 道徳において、取り上げる題材を生徒自らが自分自身の問題として捉え、考え、話し合うような指導の工夫をしている

- 1 よくしている
- 2 どちらかといえば、している
- 3 あまりしていない
- 4 全くしていない

6. 学習評価

調査対象である第3学年の生徒に対する指導に関して、前年度までに、次のことをどの程度行いましたか。当てはまる番号を1つ選んでください。

(44) 創意工夫の中で学習評価の妥当性や信頼性が高められるよう、評価規準や評価方法の教員間での明確化・共有化や、学年会や教科等部会等の校内組織の活用等、組織的かつ計画的な取組を行う

- 1 よく行った
- 2 どちらかといえば、行った
- 3 あまり行わなかった
- 4 全く行わなかった

7. 国語科の指導方法

調査対象である第3学年の生徒に対する国語の授業において、前年度までに、次のような指導をどの程度行いましたか。当てはまる番号を1つ選んでください。

(45) 国語の授業で、学習状況に即して生徒のよい点や進歩の状況を積極的に伝えること

- 1 よく行った
- 2 どちらかといえば、行った
- 3 あまり行わなかった
- 4 全く行わなかった

(46) 国語の授業で、生徒に学習の状況について改善すべき点を伝え、改善できるように手立てを講じること

- 1 よく行った
- 2 どちらかといえば、行った
- 3 あまり行わなかった
- 4 全く行わなかった

(47) 互いの立場や考えを尊重しながら話し合い、結論を導くために考えをまとめることができるような指導

- 1 よく行った
- 2 どちらかといえば、行った
- 3 あまり行わなかった
- 4 全く行わなかった

(48) 表現の工夫とその効果などについて、読み手からの助言などを踏まえ、自分の文章のよい点や改善点を見いだすことができるような指導

- 1 よく行った
- 2 どちらかといえば、行った
- 3 あまり行わなかった
- 4 全く行わなかった

8. 数学科の指導方法

調査対象である第3学年の生徒に対する数学の授業において、前年度までに、次のような指導をどの程度行いましたか。当てはまる番号を1つ選んでください。

(49) 日常生活や社会における事象との関連を図った授業

- 1 よく行った
- 2 どちらかといえば、行った
- 3 あまり行わなかった
- 4 全く行わなかった

(50) 観察や操作、実験等の活動を通して、数量や図形等の性質を見いだす活動

- 1 よく行った
- 2 どちらかといえば、行った
- 3 あまり行わなかった
- 4 全く行わなかった

(51) 問題の答えを求めさせるだけでなく、どのように考え、その答えになったのかなどについて、根拠を明確にして生徒に筋道を立てて説明させるような授業

- 1 よく行った
- 2 どちらかといえば、行った
- 3 あまり行わなかった
- 4 全く行わなかった

(52) 授業で、学習上つまずいた生徒に対する対応

- 1 よく行えた
- 2 どちらかといえば、行えた
- 3 あまり行えなかった
- 4 全く行えなかった

9. 理科の指導方法

調査対象である第3学年の生徒に対する理科の授業において、前年度までに、次のような指導をどの程度行いましたか。当てはまる番号を1つ選んでください。

(53) 日常生活や社会における事象との関連を図った授業

- 1 よく行った
- 2 どちらかといえば、行った
- 3 あまり行わなかった
- 4 全く行わなかった

(54) 観察や実験の結果を分析し解釈する指導

- 1 よく行った
- 2 どちらかといえば、行った
- 3 あまり行わなかった
- 4 全く行わなかった

10. 英語科の指導方法

調査対象である第3学年の生徒に対する英語の授業において、前年度までに、次のような指導をどの程度行いましたか。当てはまる番号を1つ選んでください。

(55) 英語を聞いて(一文一文ではなく全体の)概要や要点を捉える活動

- 1 よく行った
- 2 どちらかといえば、行った
- 3 あまり行わなかった
- 4 全く行わなかった

(56) 英語を読んで(一文一文ではなく全体の)概要や要点を捉える活動

- 1 よく行った
- 2 どちらかといえば、行った
- 3 あまり行わなかった
- 4 全く行わなかった

(57) 原稿などの準備をすることなく、(即興で)自分の考えや気持ちなどを英語で伝え合う活動

- 1 よく行った
- 2 どちらかといえば、行った
- 3 あまり行わなかった
- 4 全く行わなかった

(58) スピーチやプレゼンテーションなど、まとまった内容を英語で発表する活動

- 1 よく行った
- 2 どちらかといえば、行った
- 3 あまり行わなかった
- 4 全く行わなかった

(59) 自分の考えや気持ちなどを英語で書く活動

- 1 よく行った
- 2 どちらかといえば、行った
- 3 あまり行わなかった
- 4 全く行わなかった

(60) 聞いたり読んだりしたことについて、生徒同士で英語で問答したり意見を述べ合ったりする活動

- 1 よく行った
- 2 どちらかといえば、行った
- 3 あまり行わなかった
- 4 全く行わなかった

(61) 聞いたり読んだりしたことについて、その内容を英語で書いてまとめたり自分の考えを英語で書いたりする活動

- 1 よく行った
- 2 どちらかといえば、行った
- 3 あまり行わなかった
- 4 全く行わなかった

(62) キーボード(画面上に表示されるキーボードやフリック入力も含む)を使って英語を書く活動

- 1 よく行った
- 2 どちらかといえば、行った
- 3 あまり行わなかった
- 4 全く行わなかった

次のことについて、あなたの学校に当てはまる番号を1つ選んでください。

(63) 英語担当教員とALT(外国語指導助手)との間で、授業のねらいや活動の意図、各学級や一人一人の生徒の実態等について共通認識を持ち、協力して授業を行うことができていると思いますか。

- 1 そう思う
- 2 どちらかといえば、そう思う
- 3 どちらかといえば、そう思わない
- 4 そう思わない

(64) 英語の授業以外にも生徒が英語に触れる機会(イングリッシュキャンプ、English Day、昼休みの英語での放送等)をどの程度設けていますか。

- 1 ほぼ毎日
- 2 週数回以上
- 3 週1回程度
- 4 月1回程度
- 5 年数回程度
- 6 設けていない

(65) 家庭学習の課題(宿題)として、生徒にPC・タブレットなどのICT機器を使用して、英語の学習をどの程度行わせていますか。

- 1 ほぼ毎日
- 2 週3回以上
- 3 週1回程度
- 4 月1回程度
- 5 月1回未満
- 6 全く行わせていない

11. ICTを活用した学習状況

次のことについて、あなたの学校に当てはまる番号を1つ選んでください。

(66) 生徒が学びを深めるための指導改善に向けた取組として、教員がコンピュータなどのICT機器の効果的な使い方を学ぶために必要な情報や研修、自己研鑽の機会等を十分に設けていますか。

- 1 当てはまる
- 2 どちらかといえば、当てはまる
- 3 どちらかといえば、当てはまらない
- 4 当てはまらない

(67) コンピュータなどのICT機器の活用に関して、学校内外において十分に必要なサポートが受けられていますか。

- 1 そう思う
- 2 どちらかといえば、そう思う
- 3 どちらかといえば、そう思わない
- 4 そう思わない

調査対象である第3学年の生徒に対する、前年度までのICT機器の活用状況として、当てはまる番号を1つ選んでください。

(68) あなたの学校では、生徒一人一人に配備されたPC・タブレットなどのICT機器を、授業でどの程度活用しましたか。

- 1 ほぼ毎日(1日に複数の授業で活用)
- 2 ほぼ毎日(1日に1回くらいの授業で活用)
- 3 週3回以上
- 4 週1回以上
- 5 月1回以上
- 6 月1回未満

あなたの学校では、調査対象である第3学年の生徒に対して、次のような場面で生徒一人一人に配備されたPC・タブレットなどのICT機器をどの程度使用させていますか。当てはまる番号を1つ選んでください。

(69)生徒が自分で調べる場面(ウェブブラウザによるインターネット検索等)

- 1 ほぼ毎日
- 2 週3回以上
- 3 週1回以上
- 4 月1回以上
- 5 月1回未満

(70)生徒が自分の考えをまとめ、発表・表現する場面

- 1 ほぼ毎日
- 2 週3回以上
- 3 週1回以上
- 4 月1回以上
- 5 月1回未満

(71)教職員と生徒がやりとりする場面

- 1 ほぼ毎日
- 2 週3回以上
- 3 週1回以上
- 4 月1回以上
- 5 月1回未満

(72)生徒同士がやりとりする場面

- 1 ほぼ毎日
- 2 週3回以上
- 3 週1回以上
- 4 月1回以上
- 5 月1回未満

(73)生徒が自分の特性や理解度・進度に合わせて課題に取り組む場面

- 1 ほぼ毎日
- 2 週3回以上
- 3 週1回以上
- 4 月1回以上
- 5 月1回未満

次のことについて、あなたの学校に当てはまる番号を1つ選んでください。

(74)前年度に、生徒一人一人に配備されたPC・タブレットなどのICT機器を使って、生徒が学校外の施設(他の学校や社会教育施設、民間企業等)にいる人々とやりとりする取組をどの程度実施しましたか。

- 1 週1回以上
- 2 月1回以上
- 3 3ヶ月に1回以上
- 4 6ヶ月に1回以上
- 5 年1回以上
- 6 実施しなかった

(75)あなたの学校では、生徒一人一人に配備されたPC・タブレットなどの端末を、どの程度家庭で利用できるようにしていますか。

- 1 毎日持ち帰って、毎日利用させている
- 2 毎日持ち帰って、時々利用させている
- 3 時々持ち帰って、時々利用させている
- 4 持ち帰らせていない
- 5 持ち帰ってはいけないこととしている
- 6 臨時休業等の非常時のみ、持ち帰ることとしている

(76)ICT機器を活用して各教科等における見方・考え方を働かせるような学習指導を行いましたか。

- 1 よく行った
- 2 どちらかといえば、行った
- 3 あまり行わなかった
- 4 全く行わなかった

(77)ICT機器やインターネットの利活用について、目的や場面に応じた適切な使い方や、利活用にあたってのルールやマナー(長時間利用防止や情報の取扱いも含む)に関する指導を行いましたか。

- 1 よく行った
- 2 どちらかといえば、行った
- 3 あまり行わなかった
- 4 全く行わなかった

(78)生徒一人一人に配備されたPC・タブレットなどのICT機器について、以下のような用途でどの程度活用していますか。当てはまる番号を1つ選んでください。

(78-1)不登校生徒に対する学習活動等の支援((78-2)の授業配信を含む)

- 1 ほぼ毎日
- 2 週3回以上
- 3 週1回以上
- 4 月1回以上
- 5 月1回未満
- 6 活用していない
- 7 該当する生徒がない

(78-2)希望する不登校生徒に対する授業配信

- 1 ほぼ毎日
- 2 週3回以上
- 3 週1回以上
- 4 月1回以上
- 5 月1回未満
- 6 活用していない
- 7 該当する生徒がない

(78-3)特別な支援を要する生徒に対する学習活動等の支援

- 1 ほぼ毎日
- 2 週3回以上
- 3 週1回以上
- 4 月1回以上
- 5 月1回未満
- 6 活用していない
- 7 該当する生徒がない

(78-4)外国人生徒に対する学習活動等の支援

- 1 ほぼ毎日
- 2 週3回以上
- 3 週1回以上
- 4 月1回以上
- 5 月1回未満
- 6 活用していない
- 7 該当する生徒がない

(78-5)生徒の心身の状況の把握

- 1 ほぼ毎日
- 2 週3回以上
- 3 週1回以上
- 4 月1回以上
- 5 月1回未満
- 6 活用していない
- 7 該当する生徒がない

(78-6)生徒に対するオンラインを活用した相談・支援

- 1 ほぼ毎日
- 2 週3回以上
- 3 週1回以上
- 4 月1回以上
- 5 月1回未満
- 6 活用していない
- 7 該当する生徒がない

(79)障害のある生徒が一人一人に配備されたPC・タブレットなどのICT機器を活用する際、入出力支援装置[※]等を活用し、障害種・障害の状態や特性及び心身の発達の段階等に応じた支援をどの程度行いましたか。

※ 障害により情報機器端末の入出力自体に困難を抱えた生徒のための支援装置(例：音声読み上げソフト、点字ディスプレイ、音声文字変換システム、視線入力装置、ボタンマウス、ブレススイッチ等)。

- 1 よく行った
- 2 どちらかといえば、行った
- 3 あまり行わなかった
- 4 全く行わなかった
- 5 該当する生徒がいなかった

12. 特別な配慮が必要な生徒への指導

次のことについて、あなたの学校に当てはまる番号を1つ選んでください。

(80) 前年度までに、調査対象である第3学年の生徒に対する授業の中で、発達障害を含む障害のある生徒も含めた、多様な生徒が通常の学級に在籍していることを前提に、学級全体での指導の工夫を行いましたか。

(例)

- ・板書を見やすい文字の大きさや行間で行う
- ・実物を提示したり、掲示物を指し示したりしながら説明する
- ・色分け・写真画像やイラストの活用など掲示物を工夫する
- ・授業中のルールの明確化や構造化を図る等

- 1 十分に行った
- 2 一部行った
- 3 全く行わなかった

(81) 前年度までに、調査対象である第3学年の生徒に対する授業の中で、発達障害を含む障害のある生徒に対する個に応じた指導内容や指導方法の工夫として、当該生徒が学習活動を行う場合に生じる「困難さ」に対する「指導上の工夫の意図」を理解し、個に応じた様々な「手立て」を講じましたか。

※ 個に応じた指導内容や指導方法の工夫として、障害のある生徒から意思の表明があった場合において社会的障壁を除去するために行われる合理的配慮の提供は含まれない。

(例)

- ・必要な情報を見付け出すのが難しい生徒に対し、情報を精選し視点を明確にするために、教材等の見る範囲を限定する
- ・予想を立てることが困難な生徒に対し、学習順序が考えられるように、カード等に整理して提示する等

- 1 十分に行った
- 2 一部行った
- 3 全く行わなかった

(82) 学校では、調査対象である第3学年の生徒のうち、発達障害を含む障害のある生徒に対する授業の中で、合理的配慮の提供として、個々の障害の状態や特性及び心身の発達の段階に応じて、本人や保護者の意向を踏まえ、次のことをどの程度行いましたか。

(82-1) 人的支援の配慮

(例)

- ・介助員や支援員による授業での個別支援等

- 1 十分に行った
- 2 一部行った
- 3 全く行わなかった
- 4 該当する生徒がいなかった

(82-2) 情報の取得、利用及び意思疎通への配慮

(例)

- ・筆談
- ・要約筆記
- ・読み上げ
- ・手話、点字、触覚による意思伝達など多様なコミュニケーション手段の活用
- ・拡大コピー、拡大文字を用いた資料やカラーユニバーサルデザインに配慮した資料による情報保障等

- 1 十分に行った
- 2 一部行った
- 3 全く行わなかった
- 4 該当する生徒がいなかった

(82-3) ルール・慣行の柔軟な変更(学習内容に関わるものを除く)

(例)

- ・試験時間の延長
- ・別室受験や音声読み上げ機能の使用の許可
- ・スポーツ・文化施設等における移動に困難のある障害者の優先入場
- ・視覚障害者等に対する座席配置の工夫等

- 1 十分に行った
- 2 一部行った
- 3 全く行わなかった
- 4 該当する生徒がいなかった

(82-4) 学習内容の柔軟な変更や調整

(例)

- ・肢体不自由・慢性的な病気のある生徒に対する体育の授業における運動量の軽減・調整
- ・知的障害のある生徒に対するわかりやすい教材の使用
- ・聞こえにくさのある生徒に対する外国語ヒアリングにおける文字による代替問題の準備等

- 1 十分に行った
- 2 一部行った
- 3 全く行わなかった
- 4 該当する生徒がいなかった

(83) 学校では、調査対象である第3学年の生徒のうち、日本語指導が必要な生徒に対して、特別な配慮に基づく指導をどの程度行っていますか。

- 1 十分に行っている
- 2 どちらかといえば、行っている
- 3 あまり行っていない
- 4 行っていない
- 5 該当する生徒がいなかった

13. 小学校教育と中学校教育の連携

次のことについて、あなたの学校に当てはまる番号を1つ選んでください。

(84) 前年度までに、近隣等の小学校と、教科の教育課程の接続や、教科に関する共通の目標設定等、教育課程に関する共通の取組をどの程度行いましたか。

- 1 よく行った
- 2 どちらかといえば、行った
- 3 あまり行わなかった
- 4 全く行わなかった

14. 家庭や地域との連携等

次のことについて、あなたの学校に当てはまる番号を1つ選んでください。

(85) 調査対象学年の生徒に対して、前年度に、職場体験活動を何日程度行いましたか。

- 1 実施しなかった
- 2 1日～2日
- 3 3日
- 4 4日
- 5 5日以上(連続して実施)
- 6 5日以上(分散して実施)

(86) コミュニティ・スクール[※]の仕組みや地域学校協働活動等の取組を活用して、学校の運営や教育活動に関し、生徒が意見を表明することが出来る取組を行いましたか。

※ コミュニティ・スクール…保護者や地域住民等が学校運営に参画する「学校運営協議会」を置く学校。

- 1 よく行った
- 2 どちらかといえば、行った
- 3 あまり行わなかった
- 4 全く行わなかった

あなたの学校は、次のことにどの程度当てはまると思いますか。最も近い番号を1つ選んでください。

(87) コミュニティ・スクールや地域学校協働活動等の取組によって、学校と地域や保護者の相互理解が深まった

- 1 そう思う
- 2 どちらかといえば、そう思う
- 3 どちらかといえば、そう思わない
- 4 そう思わない
- 5 取組を行わなかった

(88) コミュニティ・スクールや地域学校協働活動等の取組は、学校教育活動の充実や学校課題の解決だけでなく、地域及び家庭の課題解決や地域活動の担い手育成に貢献している

- 1 そう思う
- 2 どちらかといえば、そう思う
- 3 どちらかといえば、そう思わない
- 4 そう思わない
- 5 取組を行わなかった

15. 家庭学習

調査対象である第3学年の生徒に対して、前年度までに、次のような取組をどの程度行いましたか。当てはまる番号を1つ選んでください。

(89)家庭学習の取組として、学校では、生徒に家庭での学習方法等を具体例を挙げながら教える

- 1 よく行った
- 2 どちらかといえば、行った
- 3 あまり行わなかった
- 4 全く行わなかった

(90)家庭学習について、生徒が自分で学ぶ内容や学び方を決めるなど、工夫して取り組めるような活動を行う

- 1 よく行った
- 2 どちらかといえば、行った
- 3 あまり行わなかった
- 4 全く行わなかった

(91)学校では、生徒が行った家庭学習の課題について、その後の教員の指導改善や生徒の学習改善に生かす

- 1 よく行った
- 2 どちらかといえば、行った
- 3 あまり行わなかった
- 4 全く行わなかった

16. 調査結果の活用

次のことについて、あなたの学校に当てはまる番号を1つ選んでください。

(92) 令和7年度全国学力・学習状況調査の自校の結果について、調査対象学年・教科だけではなく、学校全体で教育活動を改善するために活用しましたか。

- 1 よく行った
- 2 行った
- 3 ほとんど行わなかった

(93) 令和7年度全国学力・学習状況調査の自校の結果について、保護者や地域の人たちに対して公表や説明をどの程度行いましたか(学校のホームページや学校だよりなどへの掲載、保護者会等での説明を含む)。

- 1 よく行った
- 2 行った
- 3 ほとんど行わなかった

これで質問は終わりです。

御協力ありがとうございました。